

校長室だより
NO. 20
平成30年7月5日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高須 亮平

ラグビー日本代表の田村優選手は梅園小の卒業生

現在、ロシアでFIFAワールドカップが開催されています。日本代表は予選を突破し決勝トーナメントに進みましたが、残念ながら強豪ベルギーの壁に阻まれ、念願のベスト8はなりませんでしたが、その健闘はすばらしく大いに称えたいと思います。

ワールドカップつながりになりますが、来年は、ラグビーワールドカップ2019が日本で開催されます。まだまだ盛り上がりにかけているようですが、そのラグビーの日本代表選手に田村優選手がいます。その田村優選手は、梅園小学校、甲山中学校の卒業生ということです。その関係で、「ラグビーW杯を盛り上げる岡崎市民の会」が設立され、6月23日(土)にその総会が開催されました。この会は、岡崎市民で田村優選手を応援し、来年のラグビーワールドカップ2019を盛り上げようという趣旨のものです。なぜか私にも声がかかり、出席して話をうかがってきました。

そのようなことで、今回は、その田村優選手と来年に迫っているラグビーワールドカップ2019について触れることにします。



田村 優 選手

まず、田村優選手のプロフィールは次のようです。

- ・岡崎市立梅園小学校・岡崎市立甲山中学校でサッカーを行う。
- ・國學院栃木高等学校でラグビーを始める。
- ・明治大学で大学選手権(2011年)3位となる。
- ・2011年よりNEC・グリーンロケッツで活躍する。
- ・2017年よりキャノン・イーグルスへ移籍し、現在に至る。

2012年に日本代表に加入し初キャップ(国の代表同士の対抗試合(テストマッチ)に出場した回数)を獲得しました。2015年8月にはラグビーワールドカップ2015の日本代表となり、スコットランド戦に先発しています。同年12月にはスーパーラグビーの日本チーム・サンウルブズの2016年スコッド(強化選手)となっています。日本代表キャップ数は51(2018年6月現在)です。

ポジションはセンター(CTB)及びスタンドオフ(SO)ですが、最近ではスタンドオフで活躍し、ペナルティキックやコンバージョンキックなどのキッカーとなっています。田村優選手を評して、よく次のような表現がされています。

総合的なスキルが高く、スペースを見る感覚に優れる天才肌の司令塔である。2015年のワールドカップではスタンドオフを務め、パス、ラン、キックでボールを運ぶバランス感覚を持っている。元日本代表ヘッドコーチのエディー・ジョーンズが「トップリーグで一番うまい」と信頼を寄せていた。中学時代までサッカーをしており、特にキックは正確である。

なお、弟の^{ひかる}熙選手もラグビー選手で、兄の優選手と同じ道を歩み明治大学へ進み、現在サントリー・サンゴリアスに所属しています。兄弟揃って日本代表メンバー入りをして、兄弟で桜のジャージーを着てピッチの上に立つ日も来るかもしれません。な

お、^{ひかる} 選手も梅園小・甲山中の卒業生です。

田村優選手は、先月の3つの国を代表するテストマッチのすべてに出場して、次のような結果を残しています。

- 6月9日(土) ○ 日本 34-17 イタリア (大分)
- 6月16日(土) × 日本 22-25 イタリア (神戸)
- 6月23日(土) ○ 日本 28-0 ジョージア (豊田)

このテストマッチで3戦全勝とはなりませんでしたが、来年のワールドカップに向けたチーム強化は順調であるように感じられます。ほぼ日本代表選手で構成されるスーパーラグビー・サンウルブズでのハイレベルな試合経験が強化に直結しているようです。秋には、11月3日(土)にニュージーランド戦、同月17日(土)にイングランド戦が予定されていますので、とても楽しみです。

ここで、「ラグビーワールドカップ2019」についてです。これは、まさに4年に1度行われる15人制ラグビー世界王者決定戦となります。世界のラグビーのトップレベルの国が出場し、約7週間もの長期間で行われますので、夏季オリンピック、FIFAワールドカップに次ぐ、世界規模の大スポーツイベントです。

次に、開催期間・地区、出場国、試合日程等を掲載します。

- 開催期間 2019年9月20日(金)～11月2日(土)
- 開催地区 札幌市、釜石市、熊谷市、調布市、横浜市、袋井市、豊田市、東大阪市、神戸市、福岡市、大分市、熊本市
- 出場国とプール



ラグビーワールドカップ2019のロゴマーク

プール	国名	※○内は世界ランキング(2018.6)
A	アイルランド②、スコットランド⑦、日本①、ロシア⑱、ヨーロッパ・オセアニアプレ-オフ1	
B	ニュージーランド①、南アフリカ⑥、イタリア⑭、アフリカ地区1、敗者復活予選優勝チーム	
C	イングランド④、フランス⑧、アルゼンチン⑩、アメリカ⑮、トンガ⑫	
D	オーストラリア⑤、ウェールズ③、ジョージア⑬、フィジー⑨、ウルグアイ⑱	

- 試合日程 プール戦 【プール内総当たり戦10試合×4プール : 40試合
※ 各プール2位までが決勝トーナメントへ進出
決勝トーナメント【準々決勝、準決勝、3位決定戦、決勝】 : 8試合

このように本校の卒業生が、日本代表という立場でワールドカップに出場すれば、とてもうれしいことですし、私たちとしては応援していきたいものです。今後、「ラグビーW杯を盛り上げる岡崎市民の会」の活動に積極的に協力したいと思います。私事になりますが、私も高校・大学・社会人のちょうど10年間ほどラグビーにかかわりました。「ラグビー」という言葉を聞くと、昔の忘れていた若い血潮のようなものが体の中から湧いてくるような気がしてきます。田村優選手には及ばないのは当然ですが、私も高校時代はコンバージョンキックを蹴っていました。あれはなかなか緊張感があって楽しかったです。ラグビーはとても懐かしい青春の思い出になっています。